

和ちゃん福祉の心

ひたちしりったが、もうが、こう
日女市立多賀中学校 一年 小野 礼樹

「和ちゃんは、お母さんのお母さんなのに、

お母さんより元気でパワフルだよね。」

僕の家族の話題は、しばしば和ちゃんのパ

ワフルさで盛り上がる。和ちゃんは僕の祖母

だ。おばあちゃんと呼ばれるのに抵抗が

あつたらしく、僕ら孫六人はみんな、名前の

「和ちゃん」と呼ぶようになっていた。たし

かに和ちゃんはおばあちゃん。ぼくはない。一

緒に旅行に行った時も、僕の母はすぐに歩き

疲れて「口へ口になるのに、和ちゃんはいつ

でも小走りだ。沖縄旅行では僕ら孫とシユノ

ーケルに挑戦したし、遊園地では絶叫マシン

にも平気で乗る。パワフルおばあちゃんだ。

和ちゃんは、いつも忙しく出歩いていて、

ニコニコ元気いっぱいだ。ただし、自分の菓

しみのためだけに遊び歩いていてわけでは決

してない。和ちゃんは、たくさんさんのガランテ

ィア活動をしている。更生保護女性会や地域

の婦人会など様々な活動に時間を費やしている。母が和ちゃんに電話をかけてもいないことが多い。時々母が、

「昨日はどこに行っていたの？」

と聞くところ、

「昨日は刑務所を訪問して料理を作った」

たよ。今日は独居老人の方々へのお弁当作りで明日はおもちやライブラリーで赤ちゃんと遊んでくるよ」

と、普通に答えた。とにかく毎日忙しく過

ぎしているらしい。ちよつと聞いただけでは僕にはよくわからない活動だけれど、きっといろいろな人に喜ばれることをしているのだろう。あくまでボランティアだから、給料をもらえないのにも、和ちゃんはすごいと思う。家族じゃない他人のために一生懸命に働くななんてなかなかできない。しかも、不平不満など全く言わないし、ボランティアをやっ
てあげているんだぞ、という自慢もしない。こういう人を福祉の心を持っていてほしい。

うのではないかなと思う。
僕の母が、時々不安そうに「ぶくこと」が
ある。

「和ちゃん」の世代の人は若いころ苦労して
きたからこそ、みんな思いやりがあつて、ホ
ランテ「ア」精神にあふれているけど、これが
らの世代はそういう人がどんどん減つていく
んじゃないかな。

事実、更生保護女性会も婦人会も精力的に
活動されているのは高齢の方ばかりだそう
だ。福祉活動を継続させていくことは、とて
も難しい問題だと思う。

理想は、「和ちゃん」のような人に、いつまで
も元気に活動が続けて行つてほしいというこ
とだ。そして次の世代の僕たちおろしおつで
もできることはしていきたい。思いやりの心
と優しさも和ちゃんのようなパワフルさ地
持ちたいと思った。